

## 2020年度 第1回鋼材規格三者委員会（書面審議） 議事録

1. 日 時： 2020年7月8日（水）～7月20日（月）

2. 場 所： 書面審議

3. 出席者：（敬称略）

（委員長）榎 委員長（東京大学教授）

（副委員長）緒形 副委員長（物質・材料研究機構）、田中 副委員長（東京理科大学名誉教授）

藤原 副委員長（EMF応用計測）

（委員）相川（日本水道協会）、伊藤（ISO TC156国内対応委員会委員長）、岩田（建築研究所）、

大瀧（日本アルミニウム協会）、小野（日本分析化学会）、小野田（線材製品協会）、

木村（大同特殊鋼）、栗原（日本伸銅協会）、桑原（東京農工大学）、

近藤（日本自動車工業会）、種物谷（高圧ガス保安協会）、下津佐（神戸製鋼所）、

鈴木（日本検査キューエイ）、高木（日本機械工具工業会）、竹内（東京工業大学）、

田之上（火力原子力発電技術協会）、堤（日本規格協会）、富山（土木研究所）、

中澤（JFE スチール）、野呂（日産アーク）、林（元理化学研究所）、

藤田（日本金属継手協会）、富士原（日本試験機工業会）、松本（日本海事協会）、

松本（日本製鉄）、山口（土木学会）

（委員長・副委員長・委員計 30名）

（関係者）木原（経済産業省）、内藤（経済産業省）、山口（国土交通省）

（関係者計 3名）

（幹事）阿部（日本鉄鋼連盟）

（事務局）寺澤、石川、井田、木村、楠野、玉田、山本（日本鉄鋼連盟）

（事務局計 8名）

### 4. 議題と配布資料

#### 4.1 審議事項

1) 前回議事録案の確認

資料 0-1 2019年度 第3回鋼材規格三者委員会議事録（案）

2) 制定 審議

資料 2 及びコメント回答 JIS Z 2251-1 ヌープ硬さ試験－第1部：試験方法

資料 3 及びコメント回答 JIS Z 2251-2 ヌープ硬さ試験－第2部：硬さ値表

3) 改正 審議

資料 4 及びコメント回答 JIS G 3503 被覆アーク溶接棒心線用線材

資料 5 及びコメント回答 JIS G 3457 配管用アーク溶接炭素鋼鋼管

資料 6 及びコメント回答 JIS G 3458 配管用合金鋼鋼管

- 資料 7 及びコメント回答 JIS G 0561 鋼の焼入性試験方法（一端焼入方法）  
 資料 8 及びコメント回答 JIS Z 2253 薄板金属材料の加工硬化指数試験方法  
 資料 9 及びコメント回答 JIS Z 2256 金属材料の穴広げ試験方法  
 資料 10 及びコメント回答 JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材  
 資料 11 及びコメント回答 JIS G 3106 溶接構造用圧延鋼材  
 資料 12 及びコメント回答 JIS G 3118 中・常温圧力容器用炭素鋼鋼板  
 資料 13 及びコメント回答 JIS G 1234 鉄及び鋼—テルル定量方法—塩化せず（Ⅱ）  
 還元吸光光度法

4) 追補改正 審議

- 資料 14 及びコメント回答 JIS G 3117 鉄筋コンクリート用再生棒鋼（追補 1）

5) 廃止 審議

- 資料 15 JIS G 0564 金属材料—平面ひずみ破壊じん（靱）性試験方法

- 資料 16 JIS Z 2251 ヌーブ硬さ試験—試験方法

## 4.2 報告事項

1) これまでの書面審議結果の報告

- 資料 0-2 2020 年度 これまでの書面審議結果（第 1～第 3 回）

2) 金属・無機材料技術専門委員会について

- 資料 1-1 第 22 回・第 23 回金属・無機材料技術専門委員会（報告）

3) 進捗状況の報告

- 資料 1 進捗状況

## 5. 結果

委員30名による書面審議の結果、いずれの審議案件も下記の表に示すように賛成票30、反対票0で承認された。

審議事項		資料番号	賛成	反対	結果
前回議事録案の確認		資料 0-1	30	0	承認
制定審議	JIS Z 2251-1 ヌーブ硬さ試験 —第 1 部：試験方法	資料 2 及び コメント回答	30	0	承認
	JIS Z 2251-2 ヌーブ硬さ試験 —第 2 部：硬さ値表	資料 3 及び コメント回答	30	0	承認
改正審議	JIS G 3503 被覆アーク溶接棒心線用 線材	資料 4 及び コメント回答	30	0	承認
	JIS G 3457 配管用アーク溶接炭素鋼 鋼管	資料 5 及び コメント回答	30	0	承認
	配管用合金鋼鋼管	資料 6 及び コメント回答	30	0	承認
	JIS G 0561 鋼の焼入性試験方法 (一端焼入方法)	資料 7 及び コメント回答	30	0	承認

	審議事項	資料番号	賛成	反対	結果
改正審議	JIS Z 2253 薄板金属材料の加工硬化指数試験方法	資料 8 及び コメント回答	30	0	承認
	JIS Z 2256 金属材料の穴広げ試験方法	資料 9 及び コメント回答	30	0	承認
	JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材	資料 10 及び コメント回答	30	0	承認
	JIS G 3106 溶接構造用圧延鋼材	資料 11 及び コメント回答	30	0	承認
	JIS G 3118 中・常温圧力容器用炭素鋼鋼板	資料 12 及び コメント回答	30	0	承認
	JIS G 1234 鉄及び鋼—テルル定量方法—塩化すず（Ⅱ）還元吸光光度法	資料 13 及び コメント回答	30	0	承認
追補改正 審議	JIS G 3117 鉄筋コンクリート用再生棒鋼（追補 1）	資料 14 及び コメント回答	30	0	承認
廃止審議	JIS G 0564 金属材料—平面ひずみ破壊じん（靱）性試験方法	資料 15	30	0	承認
	JIS Z 2251 ヌープ硬さ試験—試験方法	資料 16	30	0	承認

## 6. その他

2020 年度の第 2 回鋼材規格三者委員会の開催予定を下記に示す。

第 2 回鋼材規格三者委員会 2020 年 12 月 2 日（水）午後

以上